

令和 6 年度後期

「学生による授業評価アンケート」報告

令和 7 年 4 月

高田短期大学

令和 6 年度後期授業評価アンケート結果の概要と分析

結果の分析は、全学と子ども学科、キャリア育成学科（オフィスワーク・介護福祉）について行った。前年度（令和 5 年度後期）との比較及び各学科においては、学年およびコース別の結果比較分析も交え検討した。

■ 全学

<授業へのあなたの取り組みについて>

「(1) あなたは、この授業の時間外学習（予習・復習、課題への取り組み含む）を行いましたか」については、「そのとおり」「ややそのとおり」の肯定的回答をした学生回答比率は 92.5%（前年度 94.3%）と、前年度比-1.8 ポイントであった。

「(2) あなたは、この授業を、マナーを守って（居眠り・飲食・スマホ等の私用・私語などをしない）受講しましたか」の肯定的回答比率は 98.3%（前年度 98.3%）と、前年度と同じ、「そのとおり」に関しては、72.7%（前年度 76.0%）で前年度比-3.3 ポイントとなった。以上、若干のポイント減であったものの概ね高水準（高評価）であった。時間外学習に取り組んでいない回答割合は 7.5%で前年度よりも微増したため、今後の課題として留意すべきである。

<教員による授業の進め方について>

該当する 7 項目について、肯定的回答率は、前年度同様、98.5～99.4%と高評価であった（前年度 97.0～98.8%）。「そのとおり」の回答率が多かった項目としては、「(7) 授業の開始時刻・終了時刻は守られていましたか（86.0%）」、「(3) 教員の熱意は感じられましたか（85.6%）」、「(1) 授業は、シラバスに沿い各回のテーマやねらいを明確にして行われていましたか（84.7%）」が挙げられる。

以上、本学教員による授業の進め方について（前年度同様）高い評価が得られた。一方で、「(2) 板書や資料の配付、PC の利用など、授業内容の理解のための手だては適切でしたか」「(4) 教員は、学生のマナーに注意を払い、勉学に集中できるようにつとめていましたか」「(5) 教員の授業を行う態度（声の大きさ、接し方など）は適切でしたか」には、少数（全体の約 1.5%）ながら、否定的評価（「あまりそのとおりでない」「そのとおりでない」）が、他の項目より多く寄せられた。

<授業で得たこと（学修成果）について>

該当する 3 項目について肯定的回答率は 97.4～98.9%（前年度 95.3～97.8%）と、前年度同様に高評価であった。また「(2) この授業で得られた知識や技能は、今後の学生生活や社会生活に役立つと思いますか」が、他 2 項目より「そのとおり」回答率が前年度同様に高かった。一方、項目 3「この科目、あるいはこの分野に関心をもちましたか」については、

他の項目より否定的評価が 2.6%（前年度 4.6%）で若干多く寄せられた。前年度よりもポイント減であるが、他項目よりも高いことは注視するべきと考える。

全体的には、本学学修成果としての妥当性・有用性を概ね支持（示唆）する結果といえよう。

■ 子ども学科

<授業へのあなたの取り組みについて>

「(1) あなたは、この授業の時間外学習を行いましたか」における肯定的評価回答比率は 90.1%（前年度 93.1%）で前年度比-3 ポイントで前年度より微減傾向であった。「(2) あなたは、この授業を、マナーを守って受講しましたか」では 97.8%（前年度 97.9%）で前年度とほぼ同じ比率であった。(1) の否定的評価回答比率が 9.1%（前年度 7.1%）で前年度比+2 ポイントで今後、留意するべき評価と考える。同項目の学年別結果は、2 年生は 4.6%、1 年生は 10.7%で約 2 倍近く比率に差があった。

<教員による授業の進め方について>

該当 7 項目について、肯定的評価回答比率が 98.3～99.4%（前年度 96.1～98.8%）と概ね高評価であった。「そのとおり」の回答比率は、「(3) 教員の熱意は感じられましたか（87.5%）」、「(7) 授業の開始時刻・終了時刻は守られていましたか（87.3%）」、「(1) 授業は、シラバスに沿い各回のテーマやねらいを明確にして行われていましたか（86.2%）」の順に高かった。

学年間比較においては、全項目の肯定的評価の「そのとおり」の回答比率を比較すると 1 年生よりも 2 年生の評価が低い。「(4) 教員は、学生のマナーに注意を払い、勉学に集中できるようにつとめていましたか」は 1 年生が 86.8%に対し、2 年生は 73.7%で 13.1 ポイント低く、「(3) 教員の熱意は感じられましたか」は 1 年生が 90.1%に対し、2 年生は 79.7%で 10.4 ポイント低い。また「(5) 教員の授業を行う態度（声の大きさ、接し方など）は適切でしたか」は 1 年生が 88.2%、2 年生は 78.4%で 9.8 ポイント低かった。いずれも教員の学生への対応に関わる項目であった。

<授業で得たこと(学習成果)について>

該当 3 項目について、肯定的評価回答率は 98.2～99.2%（前年度 95.1～97.3%）で前年度よりも高評価であった。最も高い評価が得られた項目としては、「(2) この授業で得られた知識や技能は、今後の学生生活や社会生活に役立つと思いますか」であり、82.2%（前年度 79.0%）が「そのとおり」と回答し、前年度比+3.2 であった。

学年別結果としては、肯定的評価「そのとおり」の結果を比較すると 1 年生の方が高評価であった。特に「(2) この授業で得られた知識や技能は、今後の学生生活や社会生活に役立つと思いますか」は 2 年生より 6.8 ポイント高かった。

2 年次は 1 年次を踏まえての学習内容であり、学生自身が各科目により関心を持ち自ら意欲を持って知識・技能を得ていくことが期待される。本アンケート結果も 2 年次に高評

価を望みたいが今年度は低くなった。本アンケートにおいて＜授業で得たこと（学習成果）について＞の結果が一番重要であるとする。各科目の授業内容や方法の不断の見直しが必要である。

■ キャリア育成学科

＜授業へのあなたの取り組みについて＞

項目1「あなたは、この授業の時間外学習（予習・復習、課題の取り組み含む）を行いましたか」については、学科全体での肯定的回答率は94.5%と高水準ではあったが、前年度比較では-0.2ポイントとなった。コース別にみるとオフィスワークコースにおける肯定的評価回答率96.0%（前年度比+4.4ポイント）、介護福祉コースでは92.4%（前年度比-5.7ポイント）であり、オフィスワークコースは評価が上昇し、介護福祉コースでは評価の低下がみられた。また本項目に関する「そのとおり」の回答率をコース別・学年別でみると、オフィスワークコース1年生で63.2%（前年度比+4.9ポイント）、2年生が63.6%（前年度比+11.1ポイント）と、オフィスワークコースは両学年共上昇した。介護福祉コースでは1年生59.8%（前年度比-12.0ポイント）、2年生79.3%（前年度比-3.2ポイント）と介護福祉コースでは両学年共評価の低下がみられ、特に1年生の落ち込みがみられた。

項目2「あなたは、この授業を、マナーを守って（居眠り・飲食・スマホ等の使用・私語などをしない）受講しましたか」については、学科全体での肯定的回答率98.8%であったものの、前年度比-2.0ポイントとなった。本項目に対する「そのとおり」の回答率について、コース別・学年別にみると、オフィスワークコース1年生で71.0%（前年度比+9.1ポイント）、2年生72.1%（+2.2ポイント）、介護福祉コース1年生66.1%（-1.7ポイント）、2年生で82.2%（-2.7ポイント）と、コースにおける評価状況の違いがみられた。以上まとめると、介護福祉コースよりもオフィスワークコースの方が高評価傾向にある。各コース共1年次は実習等社会体験があり、2年生における自学に取り組む態度評価が高いことは、その学びが活かされた結果だと思われる。特に介護福祉コースの1年生の評価が低く、2年次になるとすぐに就職活動も本格化することから、専門性はもちろんのこと、社会性を高めていくことが課題である。

＜教員による授業の進め方について＞

該当7項目に関する、学科全体での肯定的評価回答率は98.3～99.4%と、前年度同様、もしくは若干の向上が見られた（前年度97.2～99.5%）。本項目に対する「そのとおり」の回答率について、最も評価の高かったのは、項目7「授業の開始時刻・終了時刻は守られていましたか（「そのとおり」84.4%）」、次いで項目3「教員の熱意は感じられましたか（同83.4%）」であった。該当7項目において81.1%～84.4%が「そのとおり」と回答し、前年度よりも高評価が得られた。

コース別にみると、「そのとおり」の回答率に関しては、オフィスワークコース（79.5～

83.5%)、介護福祉コース（82.6～85.6%）であり、介護福祉コースの方が高評価であった。又、学年間では、オフィスワークコース 1 年（78.2～81.9%）、2 年（82.7～88.6%）、介護福祉コース 1 年（77.9～83.0%）、2 年（90.5～92.1%）であり、学年間比較においては、両コースとも 2 年生の方が、評価が高かった。

以上、教員の授業の進め方について高い満足度・評価が示された。一方で、ごく少数ではあるが「あまりそのとおりでない」「そのとおりでない」という評価もあった。学科全体授業集計でみると、項目 4「教員は、学生のマナーに注意を払い、勉学に集中できるようにつとめていましたか（1.7%）」、項目 2「板書や資料の配付、PC の利用など、授業内容の理解のための手だては適切でしたか（1.5%）」が挙げられる。

<授業で得たこと（学習成果）について>

該当 3 項目について、学科全体では肯定的回答率が 96.5～98.5%と、前年度同様、高評価となった。項目 2「この授業で得られた知識や技術は、今後の学生生活や社会生活に役立つかと思いますか」については、「そのとおり」が今年度 79.5%(前年度 78.6%)であり、前年度よりも高評価であり且つ 3 項目中で最も評価が高かった。

コースにおける比較では、「そのとおり」の回答率に着目すると、昨年度は、オフィスワークコースよりも介護福祉コースの方が 10～20 ポイント程度高い傾向がみられた。今年度も、介護福祉コースの方が 8.1～16 ポイント高かった。

学年における比較では、「そのとおり」の回答率に着目すると、両コースとも 2 年生の方が高い傾向がみられた。両コース中で学年における差が最も大きかったのは、項目 3「この科目、あるいはこの分野に関心をもちましたか」であった。（オフィスワークコース：1 年生<2 年生 11.3 ポイント差）専門性への理解が進む 2 年生の評価が高いことは妥当な結果だと思われる。

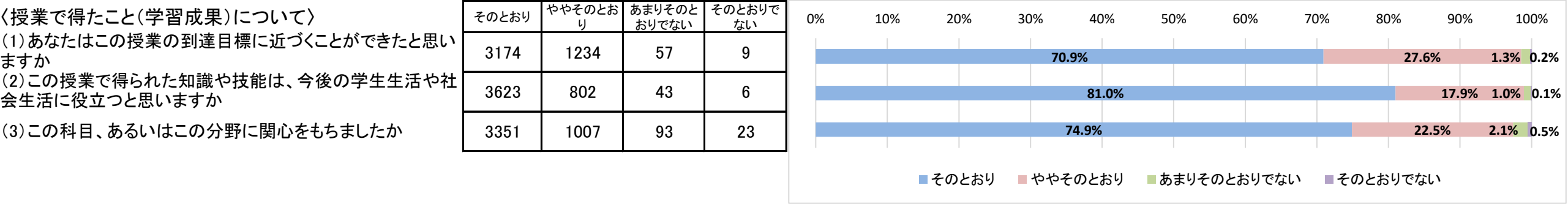
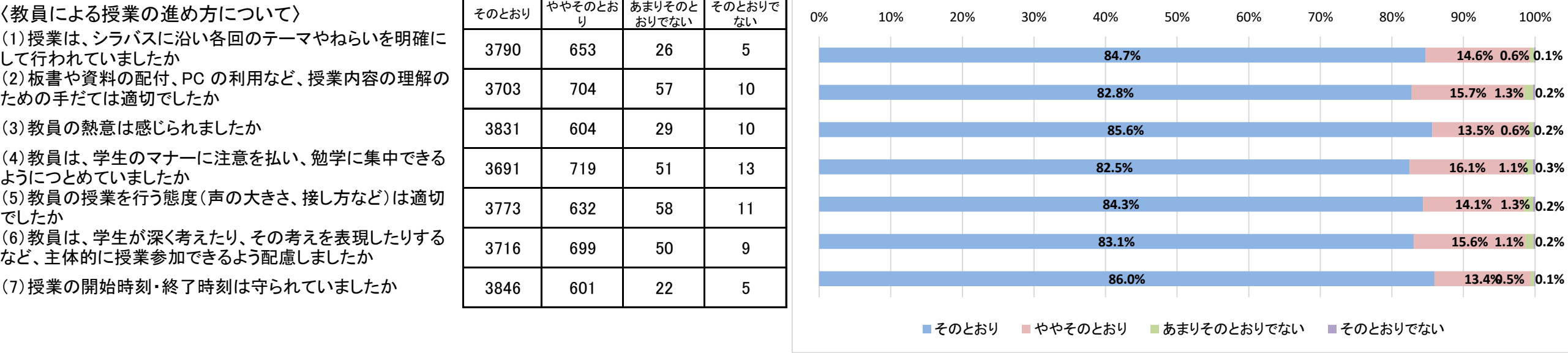
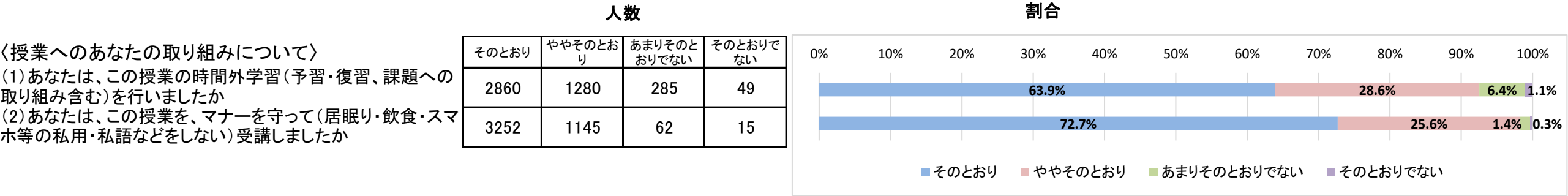
■まとめ・今後の課題

昨年に引き続き、全体、学科別、学年別とも高評価であった。特に<授業で得たこと（学習成果）について>が全体、各学科とも 95%超の評価については、学生が概ね短大での学習が意義あるものと捉えている結果と言えよう。この学習成果の獲得状況が本学の教育の最も重要な評価である。教員の一方的な知識注入型教授に終始することなく、時代に合わせて、デジタル環境を活かしたり、学生自らの考えを表すことができる授業方法を工夫したりなど、不断の授業改善が必要であろう。

令和 6 年度は授業評価アンケート項目の見直しを行い、令和 7 年度に実施である。授業改善のために教員が知りたいアンケート内容、また、アンケートに回答する側（学生）が回答しやすい内容、という視点で見直しを行った。その視点も含め、令和 7 年度の実施結果について注視していきたい。

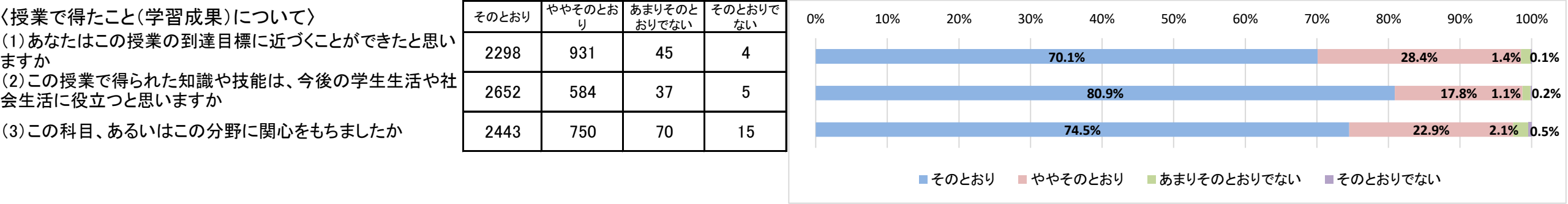
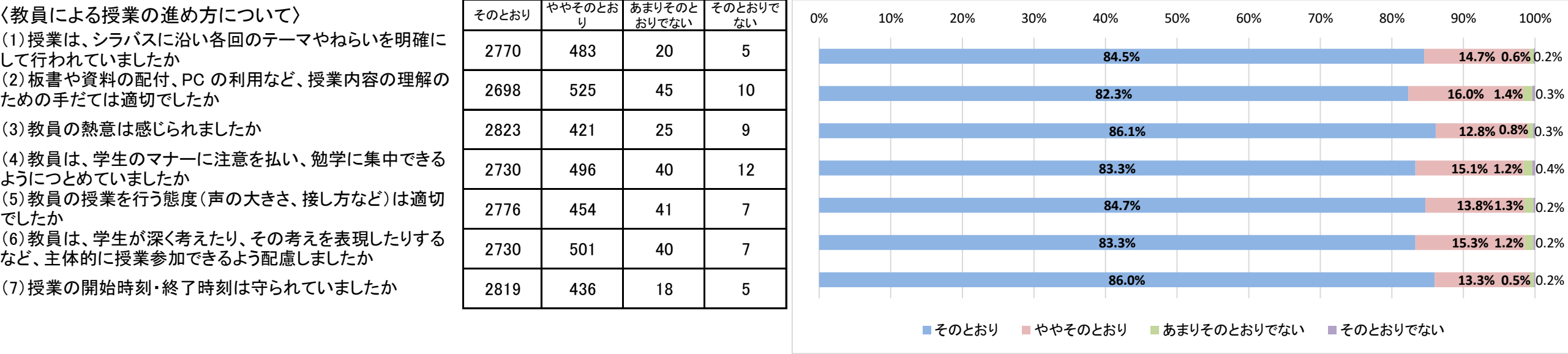
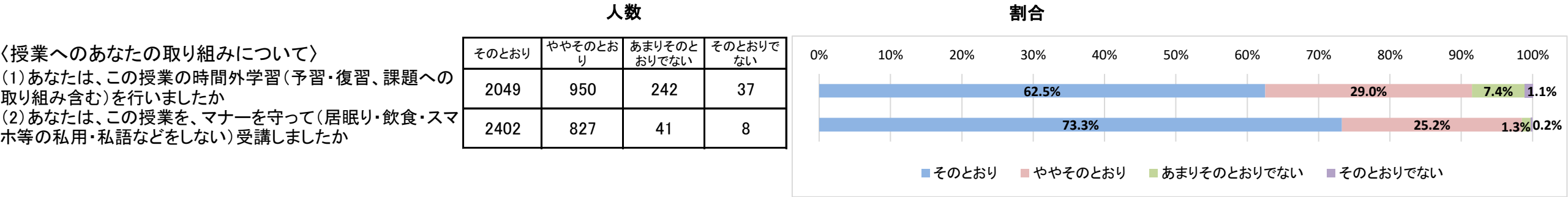
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
全体

履修総数 6774 回答総数 4474 回答率 66.05%



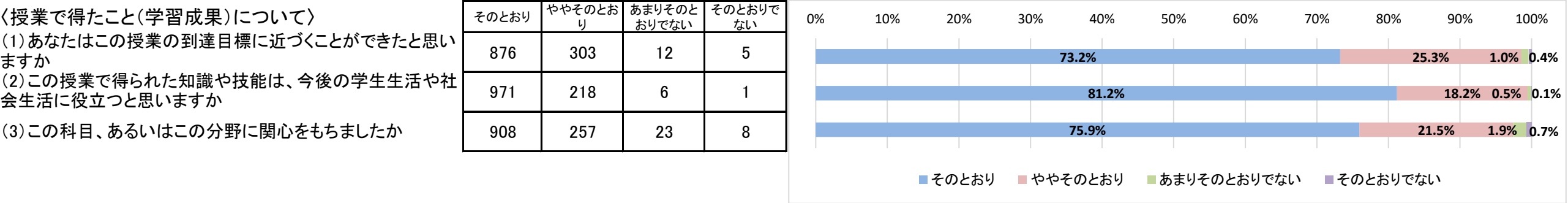
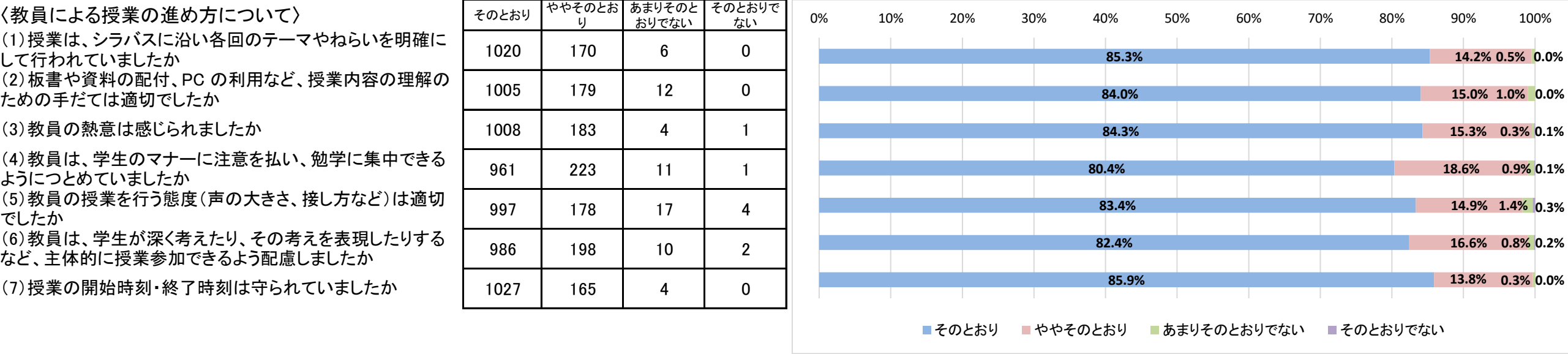
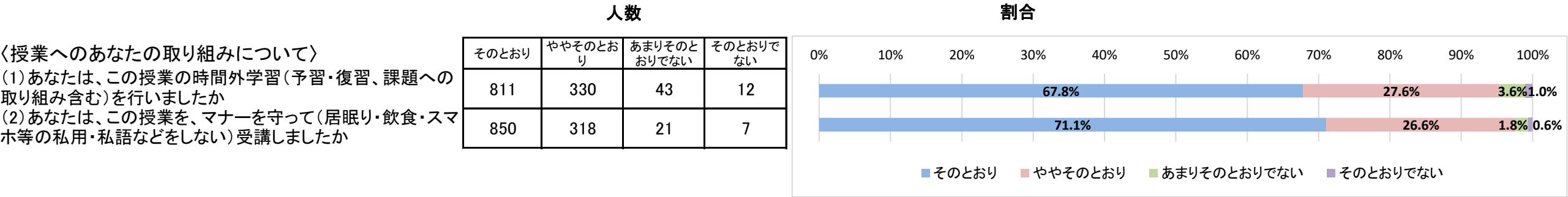
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
1年生全体

履修総数 4482 回答総数 3278 回答率 73.14%



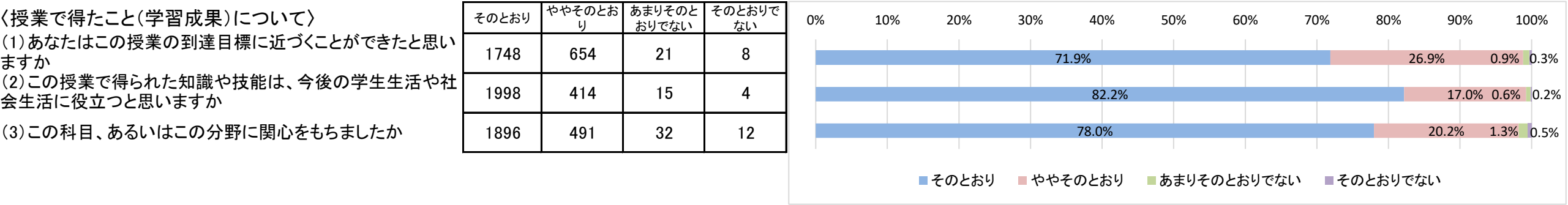
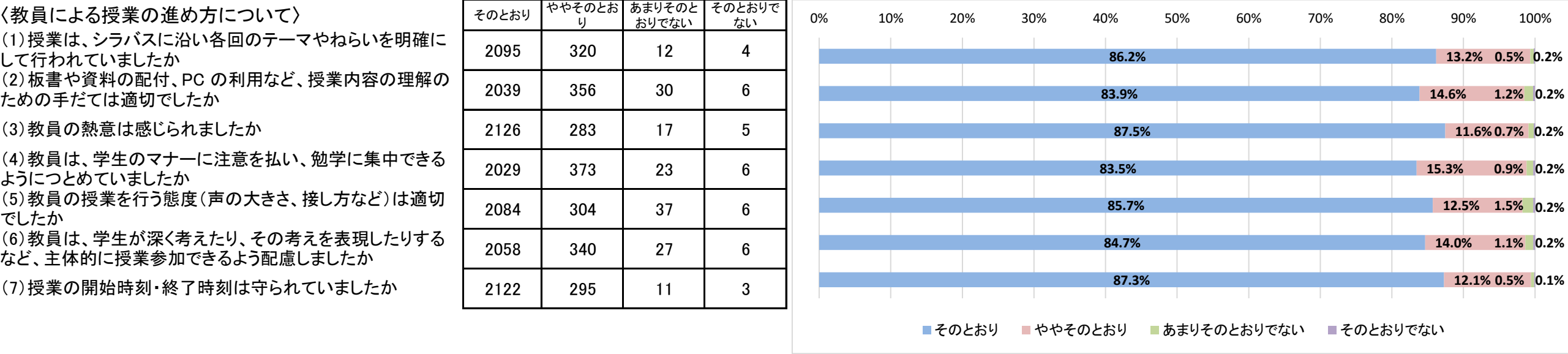
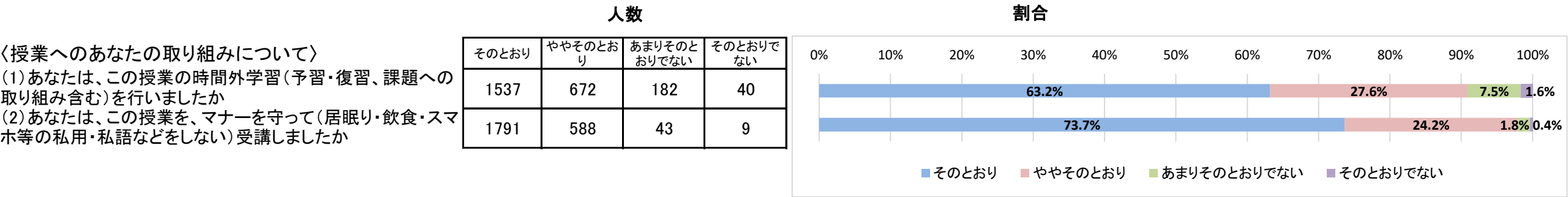
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
2年生全体

履修総数 2292 回答総数 1196 回答率 52.18%



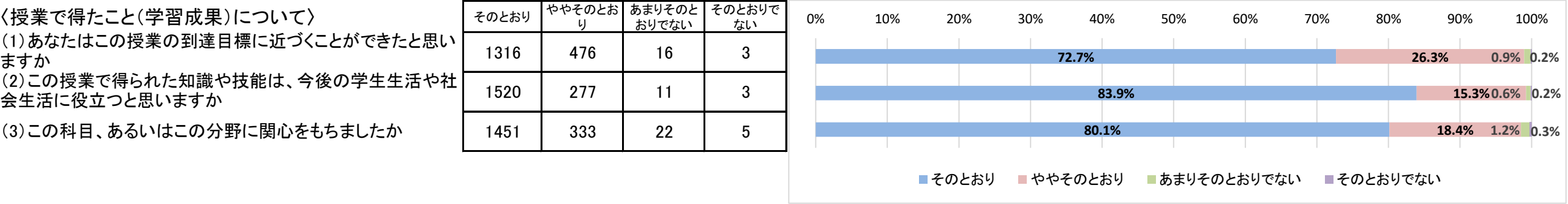
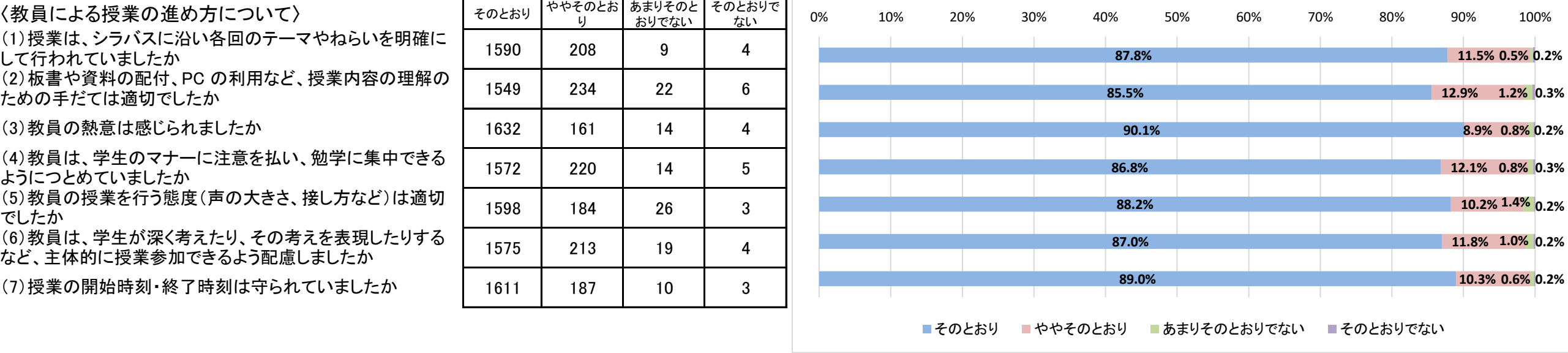
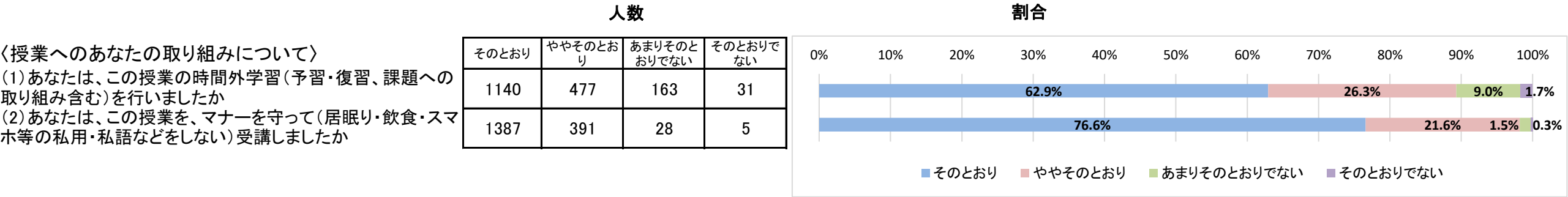
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
子ども学科 全体

履修総数 4180 回答総数 2431 回答率 58.16%



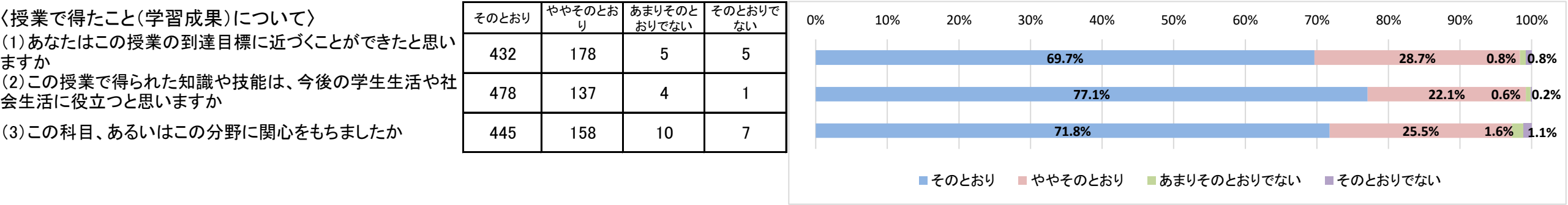
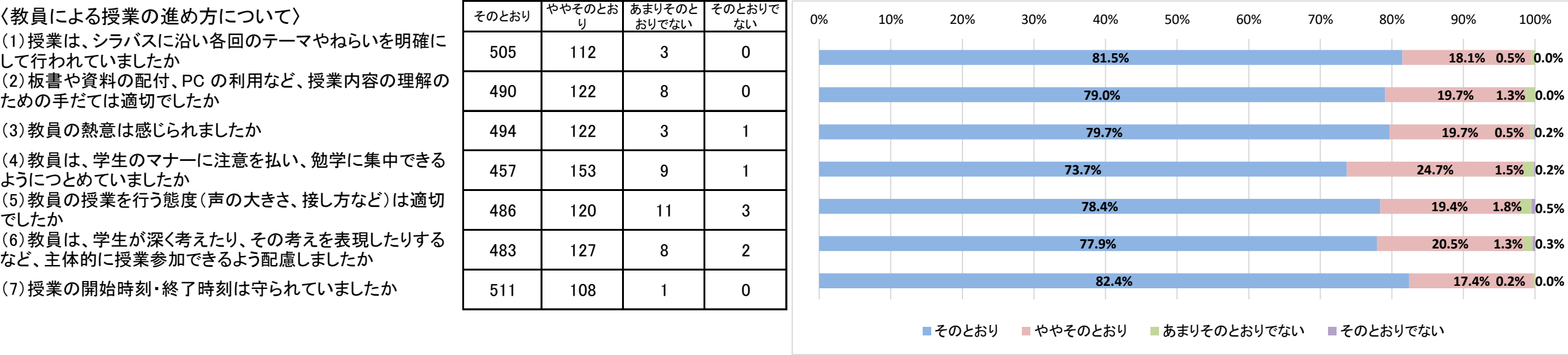
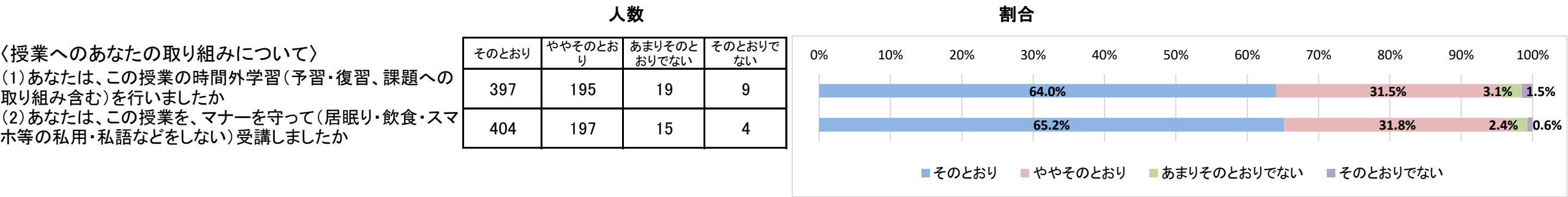
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
子ども学科 1年生

履修総数 2696 回答総数 1811 回答率 67.17%



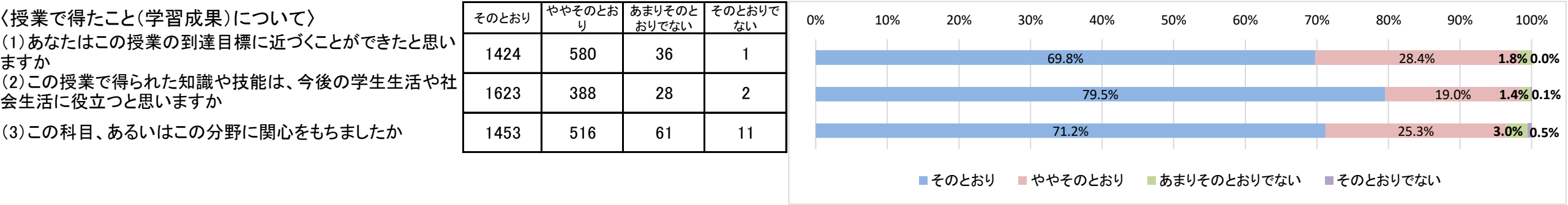
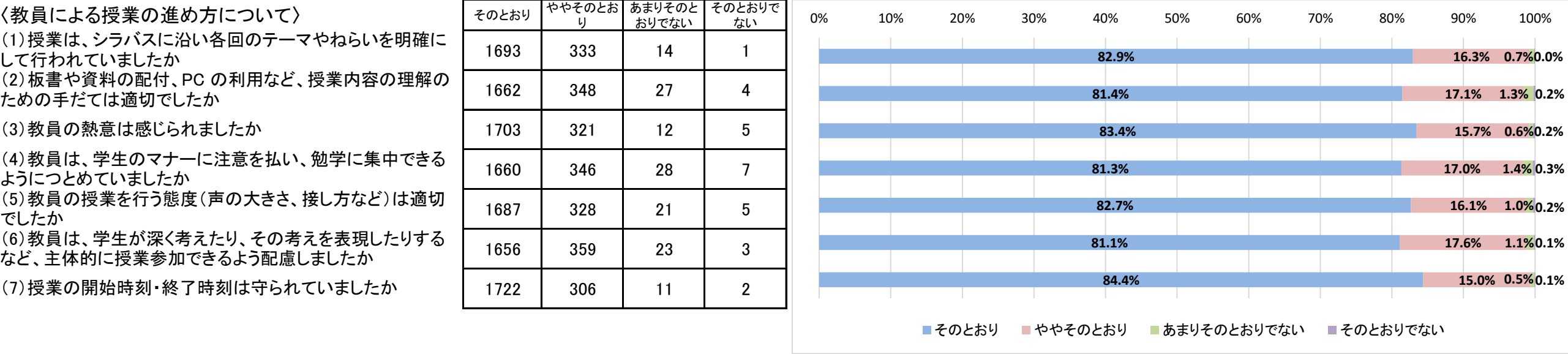
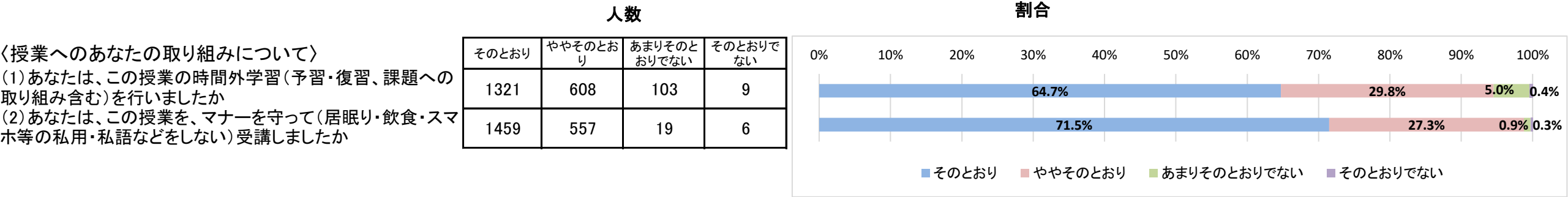
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
子ども学科 2年生

履修総数 1484 回答総数 620 回答率 41.78%



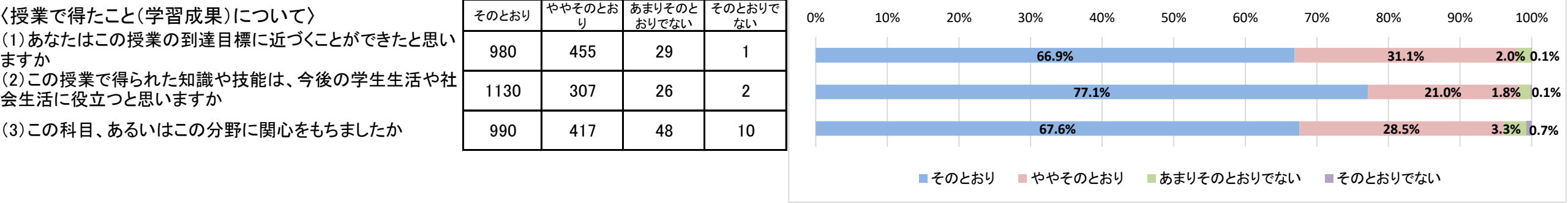
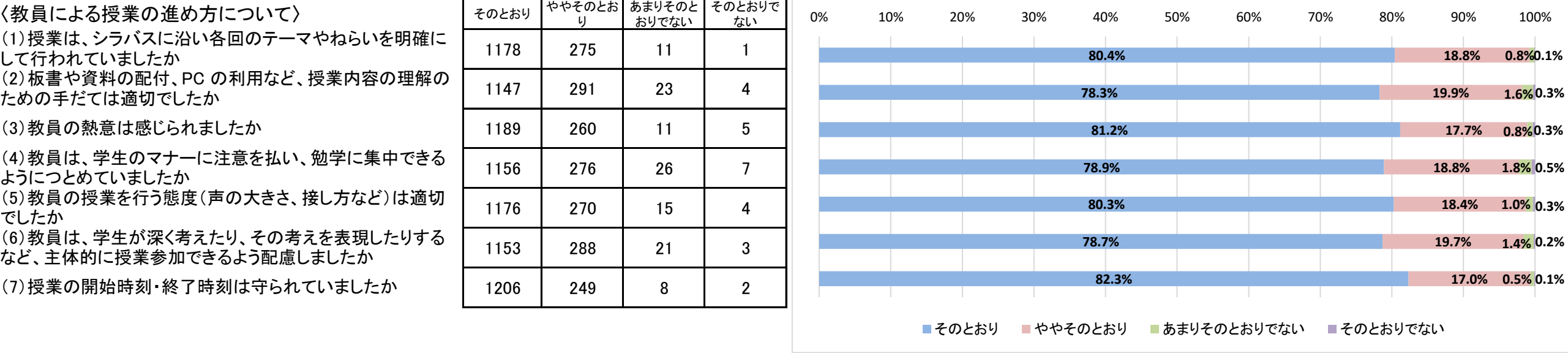
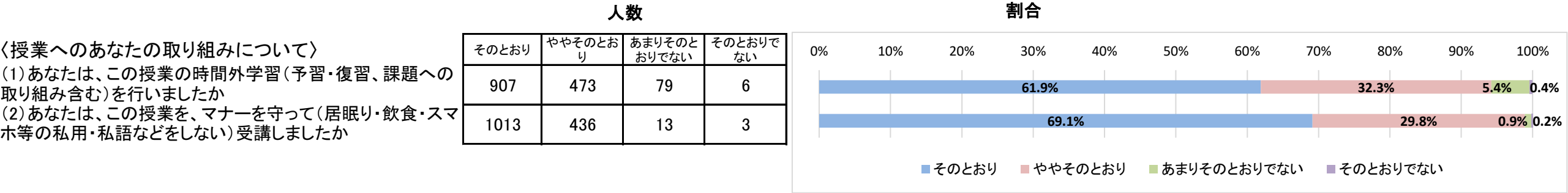
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科 全体

履修総数 2594 回答総数 2041 回答率 78.68%



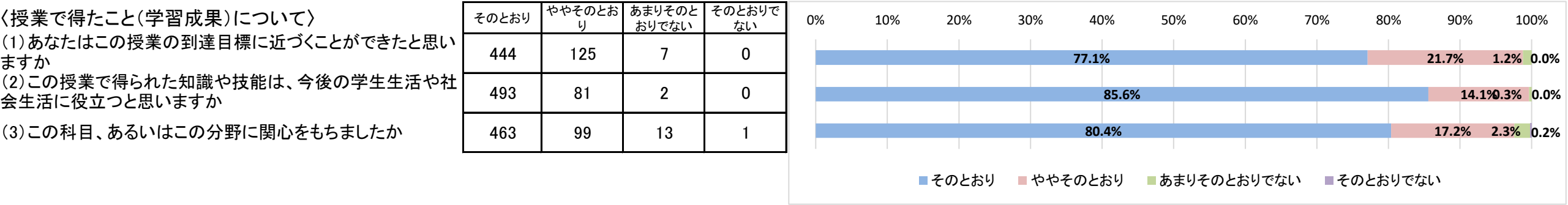
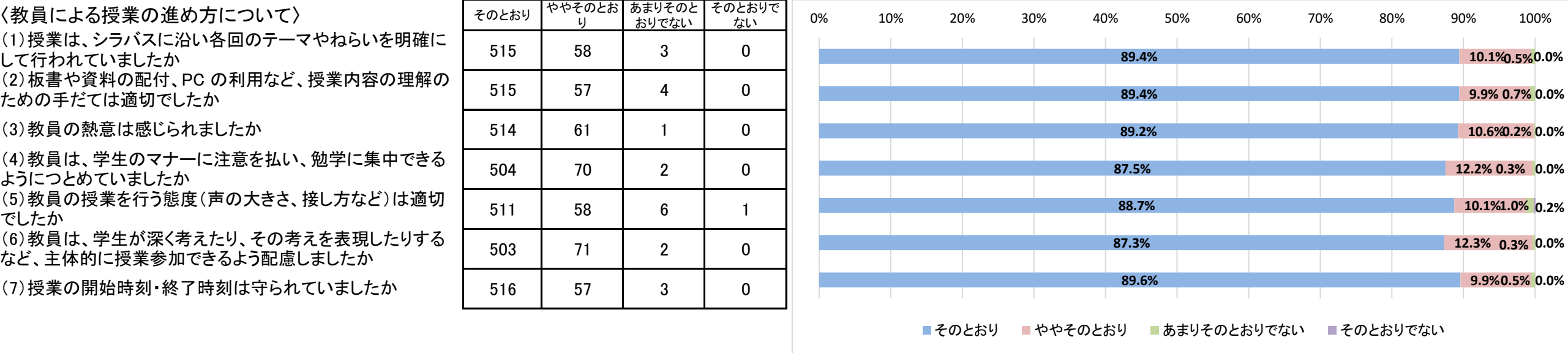
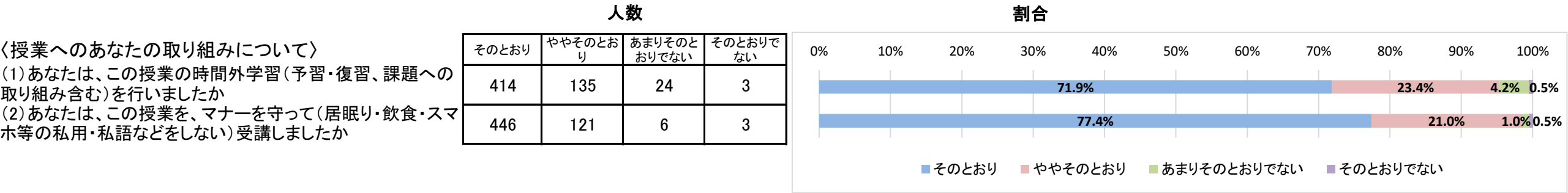
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科 1年生

履修総数 1786 回答総数 1465 回答率 82.03%



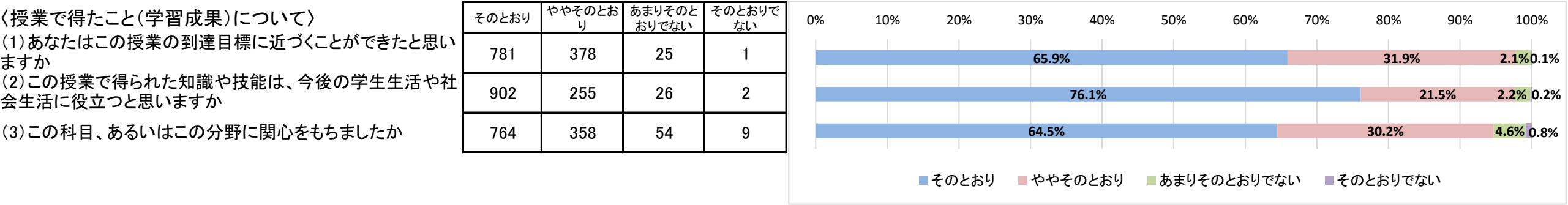
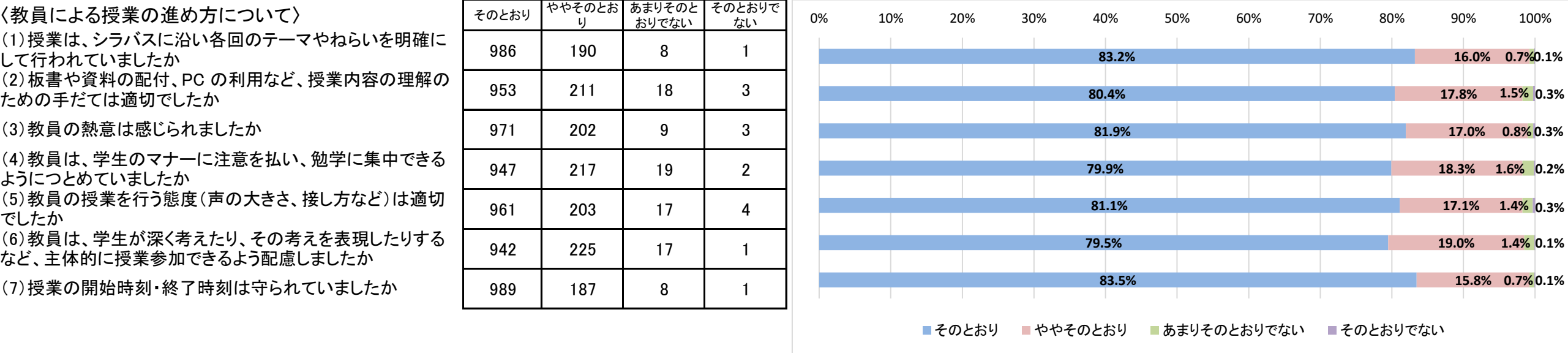
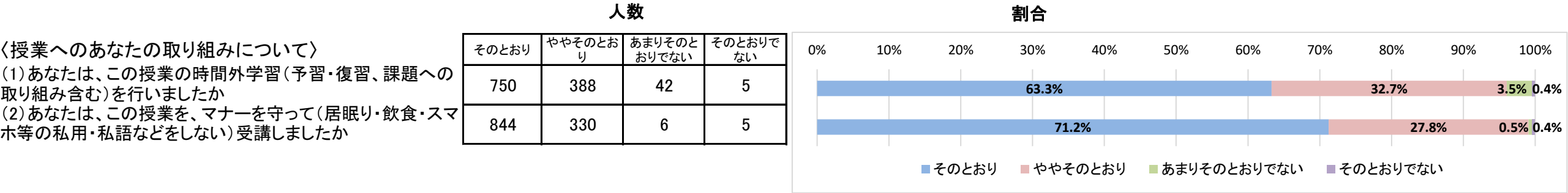
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科 2年生

履修総数 808 回答総数 576 回答率 71.29%



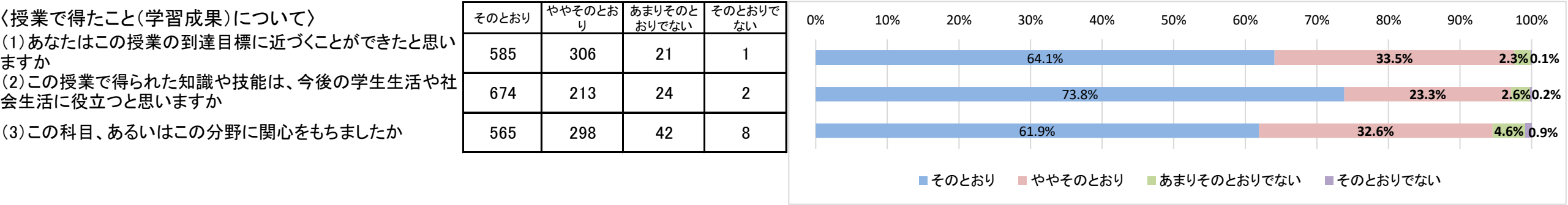
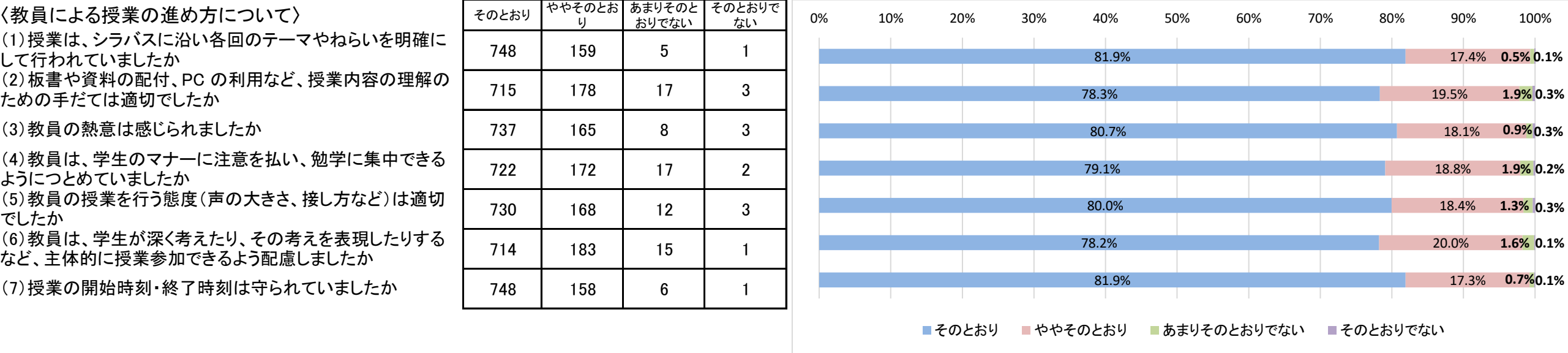
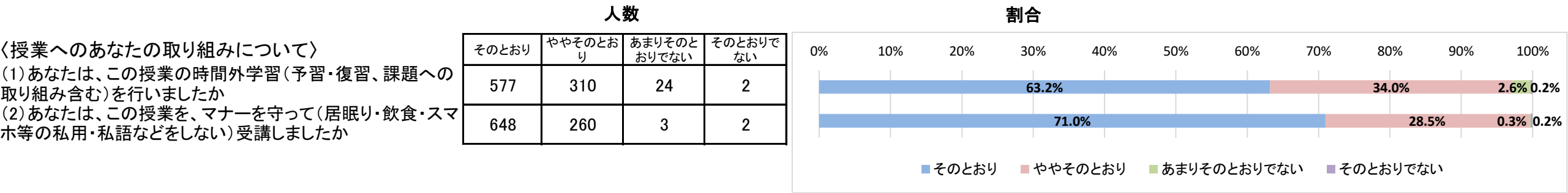
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科オフィスワークコース 全体

履修総数 1460 回答総数 1185 回答率 81.16%



2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科オフィスワークコース 1年生

履修総数 1058 回答総数 913 回答率 86.29%



2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科オフィスワークコース 2年生

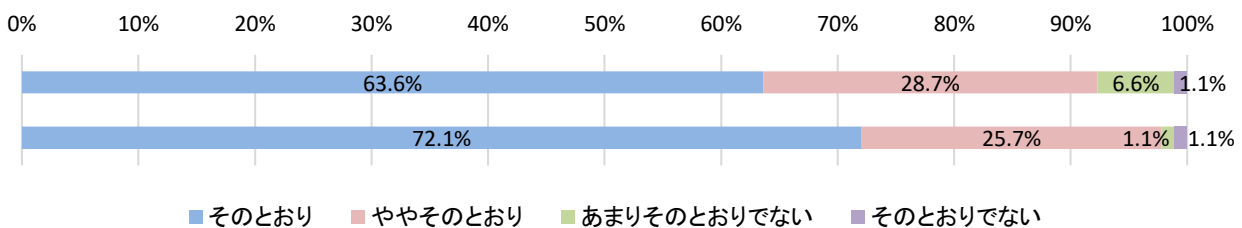
履修総数 402 回答総数 272 回答率 67.66%

〈授業へのあなたの取り組みについて〉

- (1)あなたは、この授業の時間外学習(予習・復習、課題への取り組み含む)を行いましたか
(2)あなたは、この授業を、マナーを守って(居眠り・飲食・スマホ等の私用・私語などをしない)受講しましたか

そのとおり	ややそのとおり	あまりそのとおりでない	そのとおりでない
173	78	18	3
196	70	3	3

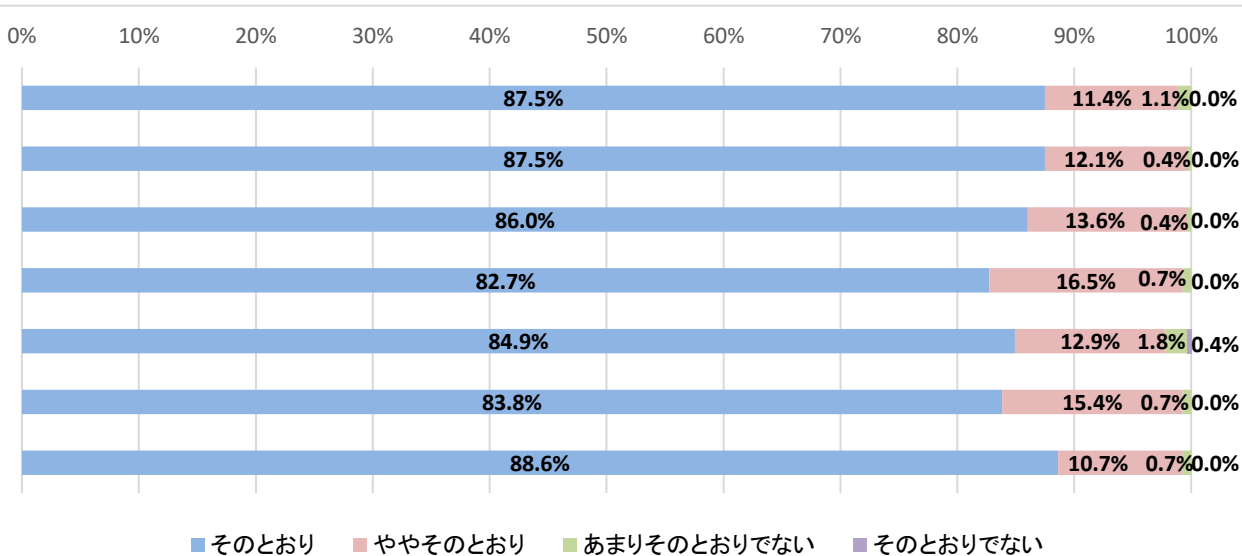
割合



〈教員による授業の進め方について〉

- (1)授業は、シラバスに沿い各回のテーマやねらいを明確にして行われていましたか
(2)板書や資料の配付、PC の利用など、授業内容の理解のための手だては適切でしたか
(3)教員の熱意は感じられましたか
(4)教員は、学生のマナーに注意を払い、勉学に集中できるようにつとめていましたか
(5)教員の授業を行う態度(声の大きさ、接し方など)は適切でしたか
(6)教員は、学生が深く考えたり、その考えを表現したりするなど、主体的に授業参加できるよう配慮しましたか
(7)授業の開始時刻・終了時刻は守られていましたか

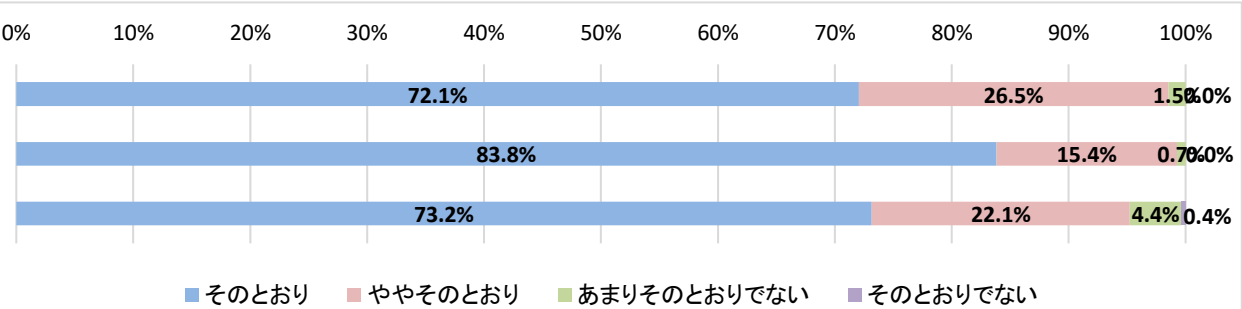
そのとおり	ややそのとおり	あまりそのとおりでない	そのとおりでない
238	31	3	0
238	33	1	0
234	37	1	0
225	45	2	0
231	35	5	1
228	42	2	0
241	29	2	0



〈授業で得たこと(学習成果)について〉

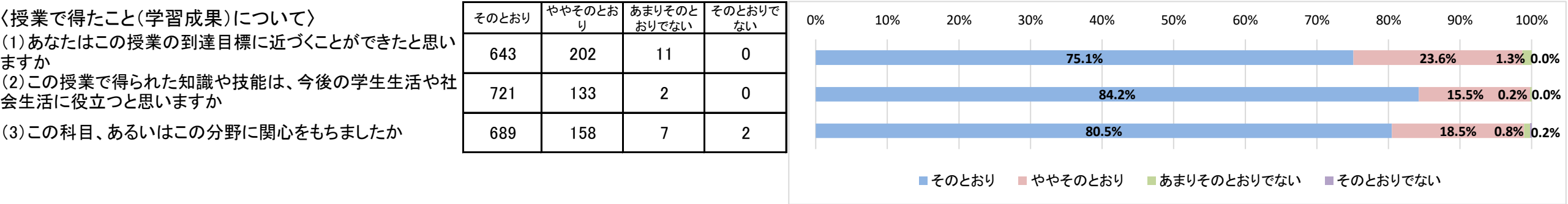
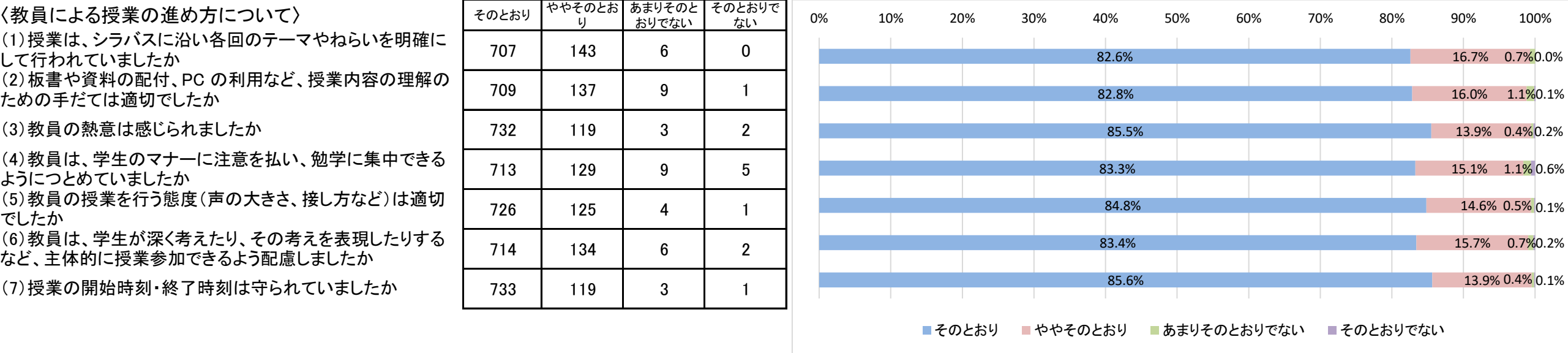
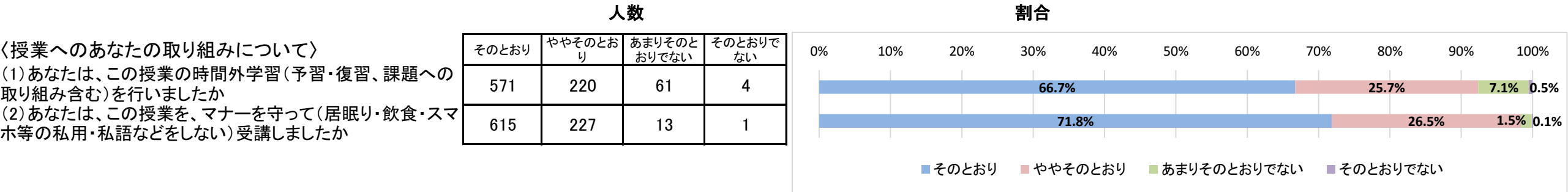
- (1)あなたはこの授業の到達目標に近づくことができましたか
(2)この授業で得られた知識や技能は、今後の学生生活や社会生活に役立つと思いますか
(3)この科目、あるいはこの分野に関心を持ちましたか

そのとおり	ややそのとおり	あまりそのとおりでない	そのとおりでない
196	72	4	0
228	42	2	0
199	60	12	1



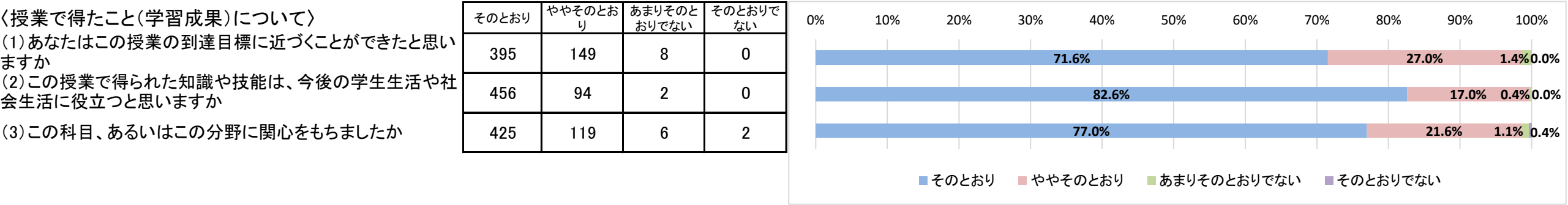
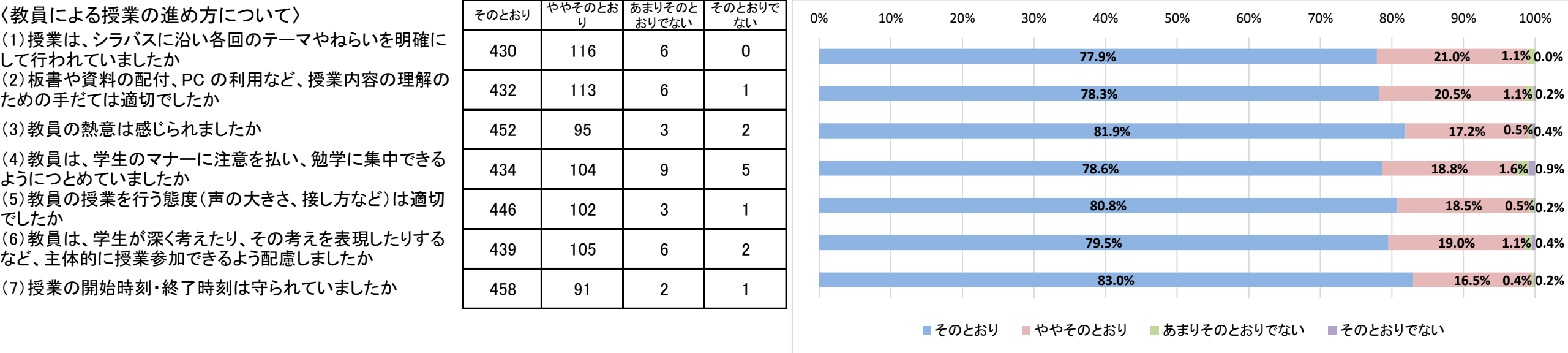
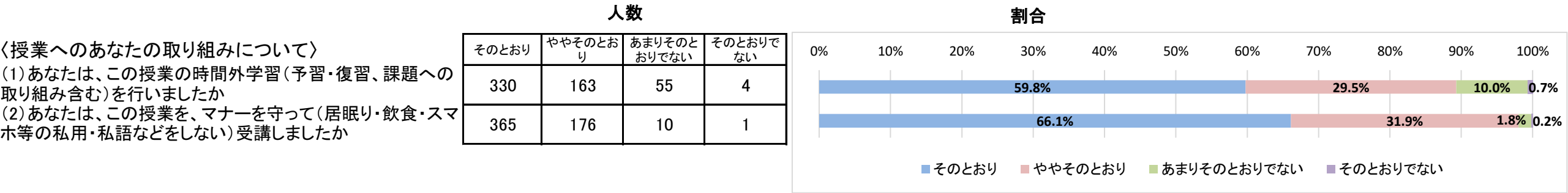
2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科介護福祉コース 全体

履修総数 1134 回答総数 856 回答率 75.49%



2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科介護福祉コース 1年生

履修総数 728 回答総数 552 回答率 75.82%



2024年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果
キャリア育成学科介護福祉コース 2年生

履修総数 406 回答総数 304 回答率 74.88%

